



関西大学

関西大学 経済・政治研究所  
平成27年度 第6回 公開セミナー  
[朝鮮半島における経済と政治研究班]



# 北朝鮮 IT・デジタル事情と 外部情報流入の現状

情報鎖国の北朝鮮でも、この10年ほどの間に国家次元で積極的にIT・デジタル分野の人材育成や、ソフトウェア開発などの産業振興が図られている。また独自の携帯電話網の利用者は300万を超えて人口の15%に達し、パソコンを使う人も増えている。一方、北朝鮮当局はインターネットを徹底して遮断。「アラブの春」のように外部情報の流入と情報拡散が体制を揺るがすことを恐れている。北朝鮮住民が、実生活でどのようにデジタル機器、通信ネットワークを利用しているのか、また統制の網をくぐって外部情報がどのように流入・拡散しているのか。北朝鮮内部での取材をもとに報告する。

日 時 平成28年2月15日(月)

15時00分～16時30分

場 所 関西大学千里山キャンパス

児島惟謙館2階第2会議室

報 告 石丸 次郎 氏

朝鮮半島における経済と政治研究班委嘱研究員  
アジア・プレス大阪事務所代表

司 会 榎原 正澄

朝鮮半島における経済と政治研究班主幹、経済学部教授

聴講無料・事前申込不要

【お問い合わせ先】

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-1179 / FAX 06-6339-7721

E-Mail [keiseiken@ml.kandai.jp](mailto:keiseiken@ml.kandai.jp)

経済・政治研究所ホームページ

<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/index.html>

